記者発表資料

平成24年12月17日
酒田河川国道事務所

「洪水から地域を守る」

～ 水閘門等操作員講習会を開催します！ ～

酒田河川国道事務所では、大雨などにより最上川や赤川が増水したときに、合流している小河川や水路から住宅地や水田側に逆流して被害が発生することを防ぐための施設として、最上川水系と赤川水系に水門・排水ポンプ場などを68箇所設置しており、その操作を地域の方々130名に委嘱等をしています。

水閘門等操作員は、台風等悪天候の中、水門等のゲート操作を行い、住宅地等への逆流・浸水を防ぐなど地域の安全・安心を守る重要な役割を担っています。

講習会は、水閘門等操作員の方々に、洪水時の対応、ゲート操作における注意点や施設点検ポイントなどについて再確認していただき、来季の融雪期や梅雨期の洪水に備えるため、毎年1回行っているものです。

今年は、下記のとおり開催しますので、お知らせします。

●酒田河川国道事務所が管理する河川は、最上川及び赤川で（支川の一部を含む）、管理延長74．7kmとなっています。（最上川37．2km、赤川37．5km）

1．開催日時　　平成24年12月19日（水）13時30分～16時00分（予定）

2．場　　所　　道の駅庄内みかわ 内
いろり火の里「なの花ホール」
東田川郡三川町大字横山字堤172－1

3．参加予定人数　約１４０名

4．次　　第　　別添参照

＜発表記者会＞酒田記者クラブ・鶴岡記者会

お問い合わせ先

国土交通省　酒田河川国道事務所　TEL0234(27)3331（代）

副所長（河川担当）　阿部　富雄（あべ　とみお）（内線204）

河川管理課長　　木村　満（きむら　みつる）（内線331）

平成24年度 水閘門等操作員講習会　次第

日時：平成 24 年 12 月 19 日（水）　13：30 ～ 16：00

場所：道の駅庄内みかわ 内
いろり火の里「なの花ホール」
・全体会（次第１．～３．）・・・１階多目的ホール
・分科会（次第４．）　・・・１階多目的ホール（赤川出張所管内）
２階研修室（飽海出張所管内）
２階情報展示室（酒田出張所管内）

司会：河川管理課河川管理係長

次第

１．開会の挨拶（事務所長）　13:30

２．建設事業関係功労者紹介（河川管理課長）　13:35

３．議題　13:40～15:00
①「東日本大震災」の対応について（河川副所長）
②水閘門等操作業務について（河川管理係）
③出水状況等について（水防企画係長）
④月点検作業における留意事項（防災対策係長）
⑤操作規則・操作要領の変更について（河川維持係長）
⑥質疑応答

（休憩・移動）15:00 ～ 15:10

４．分科会（各出張所）･･･出張所からの連絡、避難場所などの確認
15:10～16:00

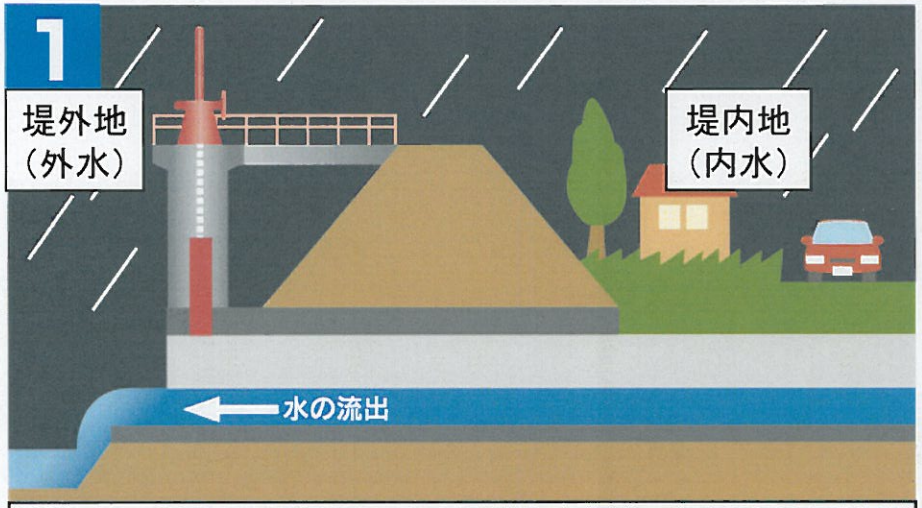
■会場位置図



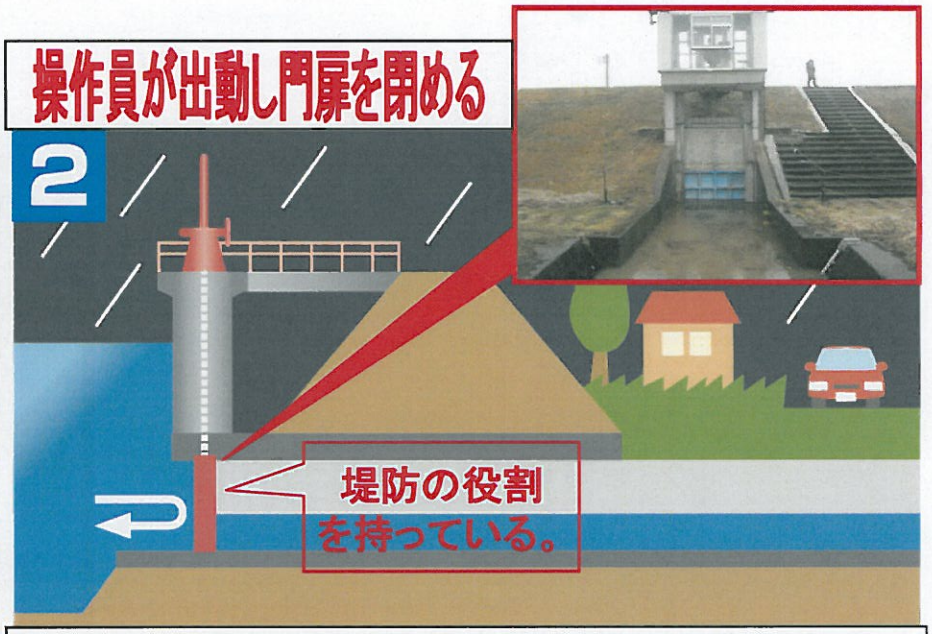
■講習会の様子



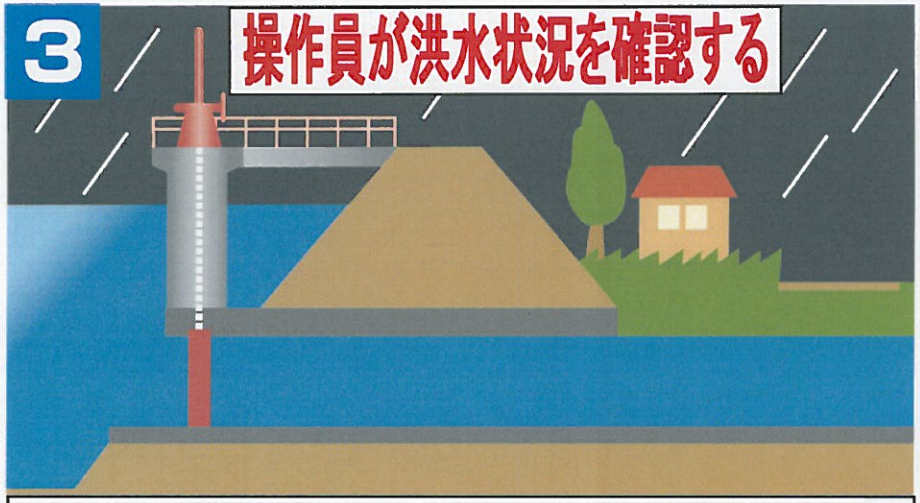
【参考】水閘門等操作員の役割



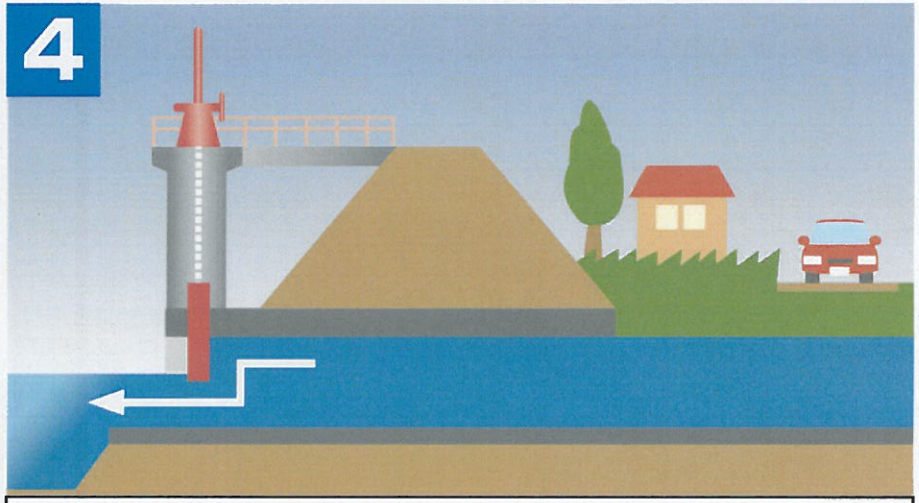
平常時や河川の水位が低いときは、門扉を開けて
生活排水や雨水等を流す。



降雨等により河川の水位が高くなると川の水が樋門を通じて
宅地側に流れ込み（逆流）被害がでるため門扉を閉める。



降雨時に門扉を閉めると宅地側の水の行き場が無くなり
浸水被害がおこる可能性もある。
※別途、排水機場や排水ポンプ車等で対応



河川の水位が低くなり逆流の心配が無くなった時には
門扉を開けて排水する。